

化粧品用原料 (3Dヒアルロン酸Na)

ヒアルロン酸クロスポリマーNa-2 SF100

【表示名称：ヒアルロン酸クロスポリマー-2-Na、水、ペンチレングリコール】

ヒアルロン酸クロスポリマーNa-2は、バイオヒアルロン酸Naを利用し、架橋反応により形成された超高分子ヒアルロン酸ポリマーです。従来のヒアルロン酸Naより潤い感があり、皮膚表面に保護膜を形成し、保水、貯水、防護、水の徐放効果など多くの役割を果たします。
入目1kgの液体原料です。 推奨配合量：0.1~2%

皮膚バリアの増強 (走査電子顕微鏡)

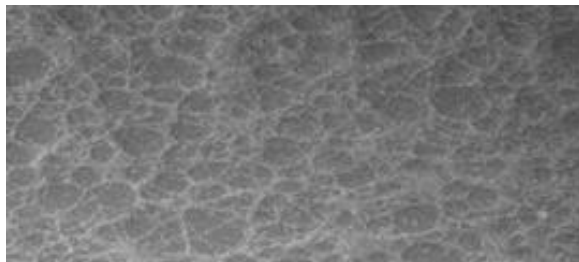


図1(×300)

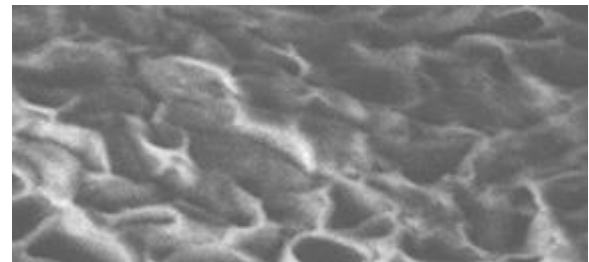
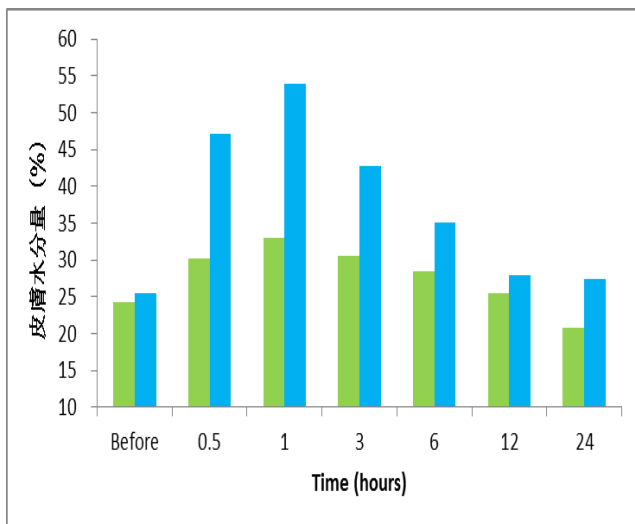


図2(×10000)

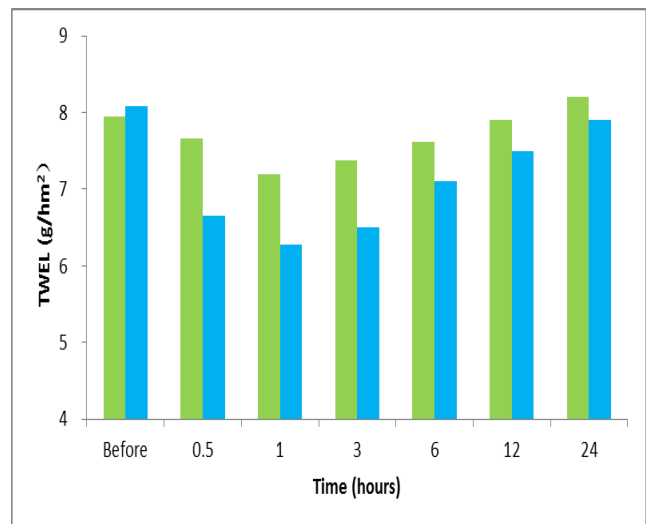
走査電子顕微鏡の写真(図1,図2)によると、ヒアルロン酸クロスポリマーNa-2 SF100は、3次元の立体メッシュ構造を持ち、皮膚の表面を覆い、均一な保護膜を形成し、皮膚のバリアを増強できます。また、皮膚内部の水分の蒸散を抑制し、紫外線、粉塵、pm2.5などによる外部環境が肌に及ぼすダメージを軽減できます。

持続が続く保湿効果

■ ヒアルロン酸クロスポリマーNa-2SF100 1%溶液 ■ コントロールグループ



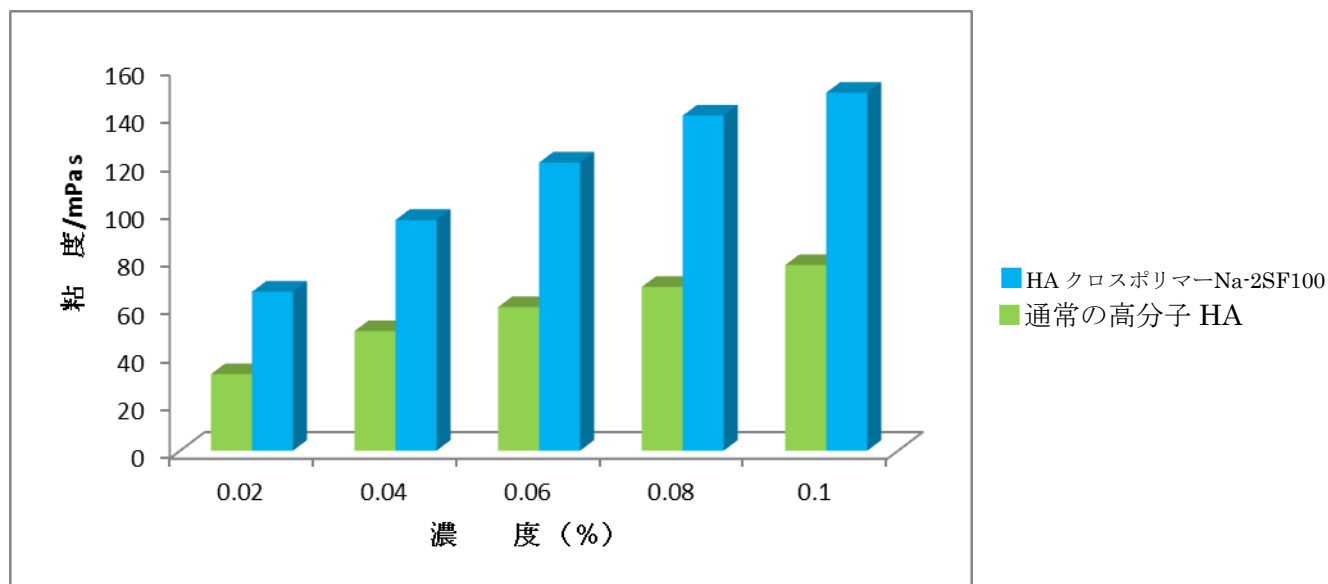
肌の水分量試験



肌の水分蒸散量試験

架橋したヒアルロン酸クロスポリマーNa-2 SF100が皮膚表面に被膜を形成し、皮膚の水分蒸散を抑え、角層の水分を保ち、優れた抱水性があるため、コントロールグループと比べ皮膚の水分量が1時間後に110%増加し、水分蒸散が22%減少し、保湿効果が24時間持続します。

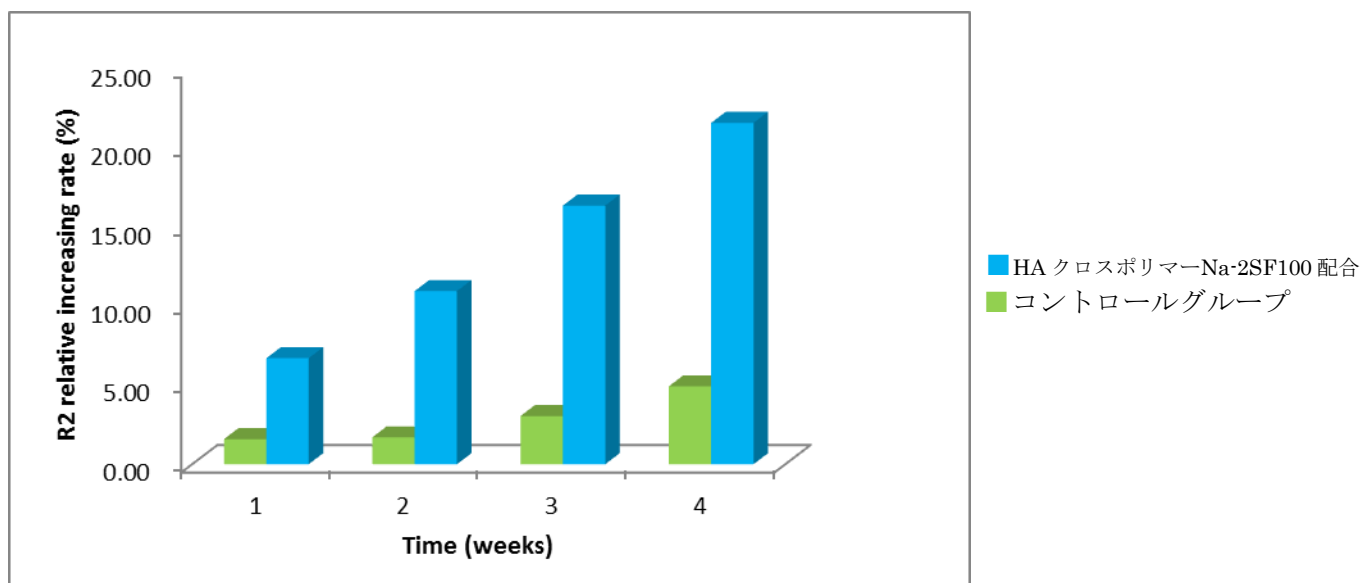
通常の高分子HAとの粘度比較



(ヒアルロン酸クロスポリマーNa-2 SF100 を粉末に処理して比較)

同濃度の下で、ヒアルロン酸クロスポリマーNa-2SF100 溶液の粘度は通常の高分子 HA 溶液粘度の 2~3 倍となります。架橋した HA の分子は局地的に高密度で集まって折りたたまれ、より多く水の分子と結合し貯水力 (うるおいを保持する成分) に満ちた状態を保ちます。

皮膚の弾力試験



ヒアルロン酸クロスポリマーNa-2 SF100 を 1% 配合したクリームと配合していないクリームを 2 週間連用して使用し、その後もコントロールグループに比べて弾力の改善効果が見られ、4 週間後の皮膚弾力増加率は、21.6% 改善しハリ感を得られる結果となった。

上記の結果から保湿性に優れており、アセチルヒアルロン酸 Na、加水分解ヒアルロン酸 Na、高分子ヒアルロン酸 Na、高分子プロテオグリカン S 等と組み合わせるとより相乗効果のある化粧品が出来ます。

*安定性、変色、相溶性、特許等は使用時に充分ご確認下さい。

許可なく転載、転用することを禁止します。サンプル依頼先 sin-ei@jade.dti.ne.jp